放課後等デイサービス事業所における自己評価表（公表）

公表：令和　６年　３月　29日　　事業所名　はぐぽん福大前

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	1	・できるだけ広く使えるような家具配置をしている ・宿題スペースと遊ぶスペースが分かれている ・静と動のスペースをわけている	・気持ちを落ち着かせる部屋があったほうがいい。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	2	1		・帰りの送迎が足りない（人員配置上は問題なし） ・時間帯によっては必要な人員がもう1人欲しいということがある ・スタッフの人数に対して子供の人数が多いので、預かる子供の人数を減らすべき。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	0	1	・段差がない	・入り口だけは少し段差があるが、マットをひいている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く社員が参画しているか	4	2	0	週1回で会議を行い、支援だけではなく、様々なことを話す場にしている。	・目標設定をもっと簡潔に、意識できるようなメソッドにした方が良いと思います
	⑤	保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	・アンケートの結果を直ぐに取り入れたり、保護者面談を行い改善に繋げている ・保護者参加型のイベント等を実施して利用者のべの様子を見てもらうだけでなく、保護者同士の意見交換の場や保護者の意向などを実際に聞くことのできる環境などを定期的に実施している	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	0		

	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	1		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	0	・言語聴覚士の先生から定期的に研修を実施してもらいスタッフの資質向上につながる機会を設けている	・事業所内だけで研修するのではなく、外部に依頼して研修する事が大事かなと思います
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	・保護者面談を年に1回は行っている（担会とは別で） ・定期的にフタッフ間で個別支援会議を行っている	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	0		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	1	・常にスタッフ間で話合いをしている ・パートさんにも予約表の活動を決めてもらう	・事業所内だけだと、内容がマンネリ化してしまうので、定期的に外部との繋がりの中から話し合うことがあるといいと思う
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	・話合いを繰り返ししている	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3	0	・イベントなどの計画表の作成 ・1日の流れを時系列で分かりやすく提示している。祝日などは日頃できないことやお出かけのイベントを入れるなど工夫している	・忙しい時があると、支援という支援ができていない時がある
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2	0	・人数の限界上個別の対応が難しい時もある	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・必ず朝礼とブリーフィングを行っている ・支援開始前には必ず利用者や送迎ルートの確認、活動内容などを確認している	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	0	0	・worksなどで共有している	・支援終了後は時間の関係上、次の日に回したりしている ・退勤時間がバラバラで、送迎範囲が広く帰りが遅いため終礼できる時間が無い
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	3	0		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0	・週1の個別支援会議	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	3	0		

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	0	・担会前にスタッフ間で話し合いをしている	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡の調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	・毎回メールや送迎時に確認している	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	0	・医療的ケア児はいません	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4	0		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	0	・今までにいません	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	0	・定期的に来ているメールで確認をして研修に参加してい	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	3	・保護者のニーズがない	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	3		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・送迎時に利用時間中の様子など伝達をしている ・送迎時にしっかり話ししている	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	1		
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2	0		
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	1		
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	0	保護者会や保護者参加型のイベント等を行なっている	
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0		
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0		
	㉟	個人情報に十分注意しているか	6	0	0		
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1	0		
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	3		

非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0		
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	・避難訓練を年2回行なっている	
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0	・虐待防止委員会議	
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0	・契約時に同意書を頂く	
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	2	4	0	・対象の子がいない	
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	3	0		